

# 西脇病院

地域に信頼される良質な医療を提供します  
 (☎22・0111) <http://nshp.jp/>



## 新しい医師を紹介します



脳神経外科医長  
 内橋 義人

各専門病院でのこれまでの臨床経験を生かし、故郷西脇の地域医療に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願ひします。

## 臨床工学部から

病院では医師や看護師のほかにレントゲン、CT、MRIなどを扱う診療放射線技師、血液や細菌検査、心電図などの検査を行なう臨床検査技師、リハビリテーションを行う理学・作業療法士が働いています。私たち「臨床工学技士」も病院で働く医療技術者です。医師以外の診療補助に従事する看護師や各種の医療技術者

のことをメディカルスタッフと呼びます。臨床工学技士もメディカルスタッフの一職種で、現在の医療に不可欠な医療機器のスペシャリストとして日々業務に励んでいます。医師の指示の下、生命維持管理装置の操作や保守点検を行っており、医療機器の専門医療職種として安全確保と有効性維持の担い手としてチーム医療に貢献しています。

今回は不整脈患者に用いられるペースメーカーについて簡単に説明いたします。人間の活動に必要な酸素や栄養を運搬するのは血液であり、心臓はその血液を身体のすみずみまで送り出すポンプの役割をしています。正常な成人の心臓は1分間に60〜100回収縮して血液を送り出しています。この心臓の収縮は心臓

### 健康バンザイ

西脇病院の医師が健康や病気に関するさまざまな情報を提供します。

107

#### 「認知症」について

神経内科部長兼 認知症疾患医療センター長 佐藤 一彦

皆さんは、「認知症」と聞いてどう思われるでしょうか。「単なる物忘れではなくて何もかも忘れて分からなくなる、夜中に起きて騒いで、徘徊して、注意すると怒ったり泣き叫んだりして最後は、恍惚の人々」になってしまふ。薬はほとんど効かず、介護する者は疲れ果ててしまふ。などなど。人間は、見て・聞いて・感じて・行動して、いろいろなことを学習・経験して判断力・遂行機能を成熟させて、それを基に毎日の生活をこなしています。その一部の認知機能（記憶力・見当識・視空間認知・言語能など）が低下し日常生活に支障を来して『生活障害』が生じた状態（せん妄や精神疾患を除く）を『認知症』と診断します。

いきなりすべての機能が低下・消失する訳ではなく、特に感情・情動は長く保っておられることが多いのです。間違ったり思い出せなかったことをさらに忘れたりするなど、何が自分に起こっているのか分からず、一層不安や焦燥を大きくされています。

この状態で、ご本人の記憶にない事項（特に間違い）を一時的に説明、注意すると、判断力低下も合わせて大きな混乱を来し、BPSD（認知症の行動心理症状）といわれる異常行動を生じ、最初に述べた状態を示されてしまいます。まずは周りの方が病態を理解することが大切なのです。



## 外来診療担当医師変更のお知らせ

下記診療科の外来診療担当医師が次のとおり変更となっております。診療される際にはご注意ください。

診療科	月	火	水	木	金
総合内科(初診)	木村 祥子 中川 嘉宏	来住 稔 柏木 明香	辰岡 浩樹 柏木 貴雄	小出 亮 樋口 泰雄	鈴木 琢真 <small>鈴木明香(第1・3・5金曜) 有本えり(第2・4金曜)</small>
再診1			福永 秀行	柏木 明香	来住 稔 (糖尿)
再診2	小出 亮 (消化器)	岩井 正秀 (肝臓)	木村 祥子 (消化器)	岩井 正秀 (腎臓)	
再診3	有本 えり	中川 嘉宏	鈴木 琢真	柏木 貴雄	
専門外来	白井 敦 (腎臓、午後診) <small>(予約・紹介患者様のみ)</small>	木戸 良明 (糖尿) <small>(予約・紹介患者様のみ)</small>	来住 稔 (糖尿併合症) <small>(予約患者様のみ)</small>		中井健太郎 (腎臓) <small>(予約・紹介患者様のみ)</small>
脳神経外科	柴田 裕次 片山 重則	澤 秀樹	木村 充 柴田 裕次	木村 内橋 義人	井口 基
皮膚科	藤川 義明 酒井 小猿	藤川 義明 酒井 大輔	藤川 義明 酒井 大輔	藤川 義明 酒井 大輔 指宿千恵子	藤川 義明 酒井 大輔 関向亜紀子

- ▼エントランスホールギャラリー  
中区絵画クラブの作品を展示します。
- ▼とき 11月4日(火)〜28日(金)
- ▼ところ 西脇病院エントランスホール
- ▼問合せ 経営管理課 (病院内線362)
- ▼にしわき乳がん市民公開講座  
「はなみずきの会」は、昨年度に引き続き公益財団法人正力厚生会のがん患者団体助成を受けて、「第2回にしわき乳がん市民公開講座」を開催します。
- ▼とき 11月29日(土) 午後

- 1〜4時
- ▼ところ 病院講堂(2階)
- ▼内容 大阪府立成人病センター整形外科 橋本伸之先生 / 「骨症状について」▽市立芦屋病院緩和ケア内科 進藤喜予先生 / 「心の持ち方」がんと明るくつきあっていくために
- ▼参加費 無料
- ▼申込方法 所定の申込用紙を郵送もしくは乳腺外科に持参(受付は月〜木曜日午後1時〜4時)、またはメール(nshiwakinnyugan@yahoo.co.jp)に名前・連絡先(携帯番号かメールアドレス)を記載して送信してください。
- ▼その他 チラシは西脇病院
- ▼西脇病院「健康セミナー」  
毎月1回、西脇病院医師による「健康セミナー」を開催しています(参加費は無料)。
- ▼とき 11月10日(月) 午後3時〜1時間程度
- ▼ところ 病院講堂(2階)
- ▼講師 整形外科医長 深澤高広
- ▼演題 シビレについて
- ▼問合せ 病院総務課 (病院内線366)

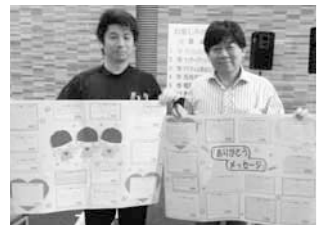
## 西脇小児医療を守る会コラム 76

### ママにだってできるんだよ!!



### 許先生・佐伯先生 ありがとう!

西脇病院小児科の許先生・佐伯先生に【ありがとうメッセージ】をお渡ししました。メッセージの中には「お姉ちゃんを元気にしてくれてありがとう」と妹さんからの心温まるものもありました。たくさんのメッセージをご覧になった許先生は「西脇病院で診療できたことは本当に光栄で幸運と思っています。今後も許される限り続けたい気持ちです。よろしくお願ひします」、そして佐伯先生は「西脇に来て早6年目になりました。病院小児科としての立場を最大限に生かしながら、少しでも地域の子どもの健康に寄与できるように願っています」と話してくださいました。



▲左から佐伯先生と許先生

先生方をはじめたくさんのスタッフの方々がいてくださることが私たちの安心につながっています。先生方にいつまでもお元気で働いていただけるよう私たちも頑張りたいと思います

◆問合せ 西脇小児医療を守る会  
 ☎090-8538-1337 石井  
<http://www.kodomonomirai.com>  
[info@kodomonomirai.com](mailto:info@kodomonomirai.com)

## 西脇多可休日急患センター

- ◆ところ 西脇市下戸田652-1 西脇病院救急外来室
- ◆診察日 日曜日(年末年始を除く) 午前9時〜午後5時
- ◆問合せ ☎23-5380
- 病状やけがの様子など電話であらかじめご連絡ください。電話が混みあいご迷惑をおかけすることがありますが、しばらくしてからおかけ直してください。
- 必ず健康保険証を持参ください。

11月の出務予定医師	
11月 2日(日)	三木 信彦 先生
11月 9日(日)	河原 淳 先生
11月16日(日)	富原 均 先生
11月23日(日)	上田 久美 先生
11月30日(日)	天野 昌彦 先生

※西脇市多可郡医師会の医師が交代で、入院を必要としない内科系の軽症患者の診察を行います。